学校だより
杉祥ケ岡
No. 9
発行
今市第三小学校
発行日
H30.2.20

学校課題の取組について

学習指導主任

「豊かな心」をもち、よりよく生きようとする児童の育成
～自ら感じ、考え、学び合う、道徳の時間を目指して～

本校では、これまで三年間、『豊かな心』をもち、よりよく生きようとする児童の育成～自ら感じ、考え、学び合う、道徳の時間を目指して～」を研究課題として、子どもたちの心に響く〃との授業が展開できるよう、全担任が一度ずつ研究授業に取り組み、研究を進めてきました。重点的に取り組んだ内容は次の通りです。

1　道徳の時間における工夫
①資料を吟味し、中心課題（児童に考えさせる道徳的価値）を明確にする。
②授業展開の工夫をする。
③児童一人一人の考えを生かし、考えを深め合う工夫をする。
（ユニバーサルデザインの視点をふまえた授業の工夫）

2　家庭や地域との連携
①道徳だより「ほかほかタイムズ」を発行する。
②道徳の時間や道徳集会「ほかほかタイム」で地域人財を活用する。
③授業参観等で、道徳の時間を公開する。
④「私たちの道徳」を家庭でも活用していただく。

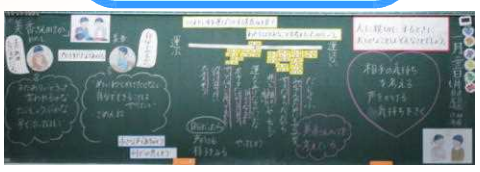
3　指導体制の工夫
①学年協同体制で、道徳の時間の指導について話し合う。
②道徳教育推進教師とのティームティーチングにより、授業の充実を図る。

これらの取組により、全職員が道徳の時間の充実に向けて努力し、着実に効果を上げることができました。来年度からは、道徳が教科化されます。これまで研究してきたことをもとに、さらに、よりよい道徳の時間の充実を目指していきたいと考えています。

周りの友達と考えを交流し話合いを深めていきます。

T.Tで授業を進めました。

紙芝居で、お話を提示して、興味を引き付けました。


一目見て分かる板書を工夫しました。

長縄跳び大会

冬の体力向上と学級の親睦を深めるため、毎年恒例となっている長縄跳び大会が開催されました。今年は、インフルエンザの流行のため、予定の期日を遅らせ、各学年ごとでの実施となりました。子どもたちは目標に向かって一生懸命に練習を重ね、大会に臨みました。５分間２回の合計記録を競いました。学年優勝は以下の通りです。

１年１組　４６５回　２年１組　４６０回
３年３組　６１３回　４年２組　８７５回
５年１組　９２４回
６年２組　１１２４回（全校１位）

長縄跳び大会の児童の感想は、次号で御紹介します。

第四回家庭教育学級

道徳研究授業

上記にもありますように、今年度は５回に分けて、道徳の研究授業を実施してきました。１月２２日には、その最後の研究授業を、５クラスで行いました。この日は、上都賀地区小学校教育研究会道徳部会の先生方も参加した研修でした。

どのクラスも、話合いを通して、一人一人が考えを深め、自分を見つめる時間となりました。

1年3組

2年1組

4年2組

4年3組

5年1組

授業研究会の様子

邦楽スクールコンサート

１月１２日（金）、５年生対象に、琴の和久文子先生、前川智世先生、尺八の福田智久山先生にお越しいただいて、邦楽スクールコンサートを開催しました。まず、琴と尺八の体験をしました。尺八はなかなか音を出すことができませんでしたが、琴は「さくらさくら」をみんなで弾くことができました。最後に、「春の海」と「泣いた赤鬼」の演奏を聴かせてくださいました。素晴らしい演奏と美しい音色に、子どもたちは心を奪われたようです。

今までより、身近に日本の伝統的な音楽を感じ、「もっとやってみたい。」という感想をもった児童もいました。各クラス２時間ずつでしたが、あっという間に時間が過ぎ、充実したひと時でした。